



2025-2026 RI 会長:フランчесコ・アレツツォ 2570 地区ガバナー:坂口孝 会長:晝間和弘 幹事:後藤健

32号 3429例会 2026年 3月 5日(木)

<ビジター・ゲスト>

ロータリーファミリー マック ジャ ハン様

この一年間、米山奨学生として温かく見守り、支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。日本に留学してから、気がつけば数年が経ちました。異国の地で学び、生活しながら自分の将来と向き合う日々は、決して簡単なものではありませんでした。勉強とアルバイトの両立、経済的な不安、そして時には孤独を感じることもありました。そのような中で、ロータリーの皆様の存在は、私にとって大きな心の支えでした。奨学金という経済的なご支援はもちろんですが、それ以上に例会で温かく声をかけてくださったこと、励ましのお言葉、そして人生経験に基づく貴重なお話の一つ一つが、私の心に深く残っています。特に、いつも温かく見守ってくださった カウンセラーの菅野様には、心より感謝申し上げます。例会のたびに優しく声をかけてくださり、励ましていただいたことは、私にとって大きな支えとなりました。本当にありがとうございました。



私は例会に参加するたびに、自分の近況や達成したことをご報告させていただいてきました。それは単なる報告ではなく、応援して下さっている皆様に、少しでも成長した姿をお見せしたいという、私なりの感謝の形でした。そして本日、おそらく最後のご報告になりますが、皆様にぜひお伝えしたいことがございます。この度、私は経済学部を代表し、学部最優秀成績者として、卒業式において学長先生より卒業証書を授与していただくことになりました。さらに、修士課程一年次において、平和中島財団奨学金にも採用していただきました。これらの結果は、決して私一人の力ではありません。皆様が信じてくださったこと、励ましてくださったこと、そのすべてが私の原動力となりました。

正直に申し上げますと、自分に自信を持ってない時期もありました。皆様がいつも温かく「あなたならできる」と背中を押してくださったお陰で、私は自分自身を信じ、努力を続けることができました。私は単に支援を受ける学生ではなく「期待を託されている一人の人間」とであるという自覚を持つようになりました。

私の母は、もうこの世にはおりません。しかし、きっと天国から今の私を見て、誇りに思ってくれていると信じています。

本日の奨学金受給をもって一区切りとはなりますが、これは終わりではなく、新たな責任の始まりだと感じています。将来、私は日本とベトナムをつなぐ架け橋になりたいと考えています。専門知識を身につけ、国境を越えて挑戦する人や企業を支える存在になりたい。そして、いつか私自身が、誰かの夢を支えられる人間になりたいと思っています。

これからも、ロータリーの精神である奉仕の心を胸に、成長し続けていきたいと思えます。

最後に、ささやかではございますが、皆様へ小さな贈り物をご用意いたしました。ベトナムのイメージがデザインされたキーホルダーです。このキーホルダーを ご覧になるたびに、どうか思い出してください。日本への感謝の気持ちを胸に抱いてやって来た、ベトナムからの一人の留学生のことを。



この一年間、本当にありがとうございました。皆様とのご縁は、私にとって一生の宝物です。今後ともどうぞご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。心より感謝を込めてありがとうございました。



<今月のお祝い>

会員誕生日	後藤賢治君 豊田義継君	山根輝彦君
夫人誕生日	吉田麻子様 山岸弥生様 木下明美様	水村安代様 齋藤慶子様

🌸会長の時間🌸

晝間和弘会長

2月28日(土)、埼玉県嵐山町にある国立女性教育会館において、ファシリテーター養成セミナーが開催されました。参加会員は木下会員、菅野会員、晝間で。当日はR財団次年度セミナーが同じ会場でありましたので繁田エレクト、駒形会員は残念ながら参加出来ませんでした。午後1時30分に開会し、RLI日本支部 副委員長 高野孫左衛門様による基調講演が行われました。



自己紹介では職業分類、ロータリー歴、趣味等をお話しアイスブレイクで受講者の気持ちを和らげてから本題に入りました。

高野様の講演で、まず「三人寄れば文殊の知恵」でファシリテーターは4人目の人知恵を引き出す役割として大切な6つのポイントを教えていただきました。

- ① 近づく 参加者との距離を縮めること。物理的な距離だけでなく、心の距離を近づけることが場を和ませます。
- ② 話し方 (抑揚) 単調に話すのではなく、強調したいところ、間を置くところを意識した話し方が参加者の集中を高めます。
- ③ 視線 特定の人だけを見るのではなく、参加者全員に目を配ること。「あなたに話しかけている」という安心感が生まれます。
- ④ 身振り (ジェスチャー) 言葉だけでなく体全体で表現することで、メッセージがより伝わりやすくなります。
- ⑤ 表情 笑顔や真剣な表情など、場に合った表情が参加者の気持ちを引き出します。
- ⑥ 沈黙 これが私には最も印象的でした。沈黙を恐れないこと。問いを投げかけた後、参加者が考える時間をしっかりと与える。その「間」こそが、深い気づきを生むのだと学びました。

基調講演の後は、高野様がファシリテーターを務められ、当地区 RLI 地区委員の皆さんによる模擬実技が行われました。高野様の進め方を目の前で拝見し、まさに先ほどの6つのポイントが実践されている場面を目の当たりにしました。近づく姿勢、絶妙な間、参加

者全員への目配り一言で学んだことが、生きた形で目の前に広がっていました。そして、この模擬実技の中で大変興味深い問いかけがありました。

「小学生にロータリーって何て伝えますか？」皆さん、いかがでしょうか。(少し間を置く)実はこの問いに、模擬受講者役を務めていた地区委員の皆さんも、思わず回答に詰まってしまったのです。ロータリーに長く関わってきたベテランの方々でさえもです。そして続けてこんな問いも投げかけられました。

「そもそも、ロータリーって何をやる団体ですか？」改めてこう問われると、皆さんはすぐに答えられますか？(会場を見渡す)

「奉仕団体です」「国際的な組織です」一言葉は出てきても、小学生にわかりやすく、心に届く言葉で伝えるとなると、なかなか難しいものです。この場面を見て、私はハッとしました。私たちは日々ロータリーに関わりながら、ロータリーの魅力を自分の言葉で語れているだろうか。会員の参加を促すためにも、まず私たち自身がロータリーへの思いを、自分の言葉で語れることが大切なのではないかーそう強く感じた瞬間でした。

模擬実技の見学を終えた後、受講者は各教室に分かれ、いよいよ一人15分の実技テストに臨みました。

テーマは**「会員の参加を促す」**。

受講者一人ひとりが実際にファシリテーターとなり、参加者の対話を引き出しながらセッションを進めます。

15分という短い時間の中で、高野様から学んだ6つのポイントを意識しながら臨みましたが、いざ実践となると思うようにいかない場面もありました。それでも、参加者の皆さんが真剣に対話してくださる中で、「場が動く瞬間」を体感することができました。沈黙の後に、誰かがぼつりと本音を話してくれる、あの瞬間の重みを、身をもって感じる事ができました。模擬実技での「小学生にロータリーを伝える」という問いは、実は会員の参加を促すこととつながっていると思いました。自分がロータリーに参加している理由、ロータリーが好きな理由ーそれを自分の言葉で語れる人が増えるほど、クラブは輝きを増し、新しい仲間も集まってくるのではないのでしょうか。これからも共に、素晴らしいクラブをつくって参りましょう。

<出席報告>

駒形一人委員

会員数	出席数	出席率	前週修正率
40名	28名	75.00%	-----

事前欠席連絡6名

＜幹事報告＞

新井格副幹事

- 3月、4月、5月のプログラム
- 会費値上げについて会費検討委員会で検討を進め4月以降に正式な手続きを踏んで発表。
- 入間市教育委員会への寄付は4月以降にパーティション等を予算の範囲で寄贈。
- 3月のロータリーレートは1ドル=156円。



＜委員長報告＞

[ロータリー財団委員会]細淵克則統括委員長



財団セミナーにて今年もバナーを頂きました。年次基金におけるク

ラブ平均 100 ドル達成表彰。又、会員全員参加の達成表彰も受けました。

[青少年プログラム委員会] 関谷永久委員

希望の風奨学金（東日本大震災・青少年支援）長期にわたる被災児童・生徒への学業支援プロジェクトが年度満了期を迎える見込みでNHK「おはよう日本」にて活動記録・学生取材の全国放送がありますので是非ご覧になって下さい。



[ロータリー美術館] 一柳達朗館長

今度の親睦旅行では美術館にも行きます。其れと、次年度の米山奨学生を受け入れることを決めました。米山奨学生の修了式を3月20日に行います。応援来られる方はいらしてください。



[広報雑誌委員会] 田中快枝委員長

今月は水衛生月館ということで、横書き 5, 29, 39 頁読んでください。横組の 33 ページで 2570 地区の地区大会の様子が出ております。縦組の 2 ページに大きな地震が日本でも、度々起きており皆様もご家庭等や会社等で準備していると思いますが、関係する記事が載っております。縦組の 17 頁での「私の 1 冊」「そうだったのかロータリークラブ」という投稿があります。次の頁の「あるある相談室」に名刺を頂いた時に人の顔と名前が中々覚えられない時の対処方法が書いてあり大変参考になりました。



[ゴルフ部同好会委員会] 繁田光部長

4/14 南 RC 合同コンペは狭山ゴルフで開催。申込締切が 3/25迄です。例会がないため本日中の申込をお願いします。



◎第5回クラブ協議会◎

■出席向上委員会 駒形一人委員

私の方で一応データ等を纏めて把握はしています。直例年通りという形になっております。活動計画としましては残り半年もありませんがしっかり遣る様に努力いたします。



■会報委員会 宇野健一委員長

皆様のご協力があり毎回週報を出しています。仕事が忙しく中々出席できない状況ですがよろしくお願い致します。

■親睦活動委員会 杉田宏充委員長

昨年度の菅野委員長から引き継ぎ今年も昨年同様の運営をしています。担当の 12 例会の中、7 例会が無事終了しています。



年当初は予算の関係もあり不安でしたが、皆様のおかげで 90 万円の予算のうち、支出額は 176,678 円に収まっています。

いよいよ来週の 11, 12 日は成田方面への会員旅行です。参加者は 13 名、8 時 50 分に埼玉りそな銀行前集合となります。

例会は旅行を入れて残すは 5 例会となりますが、最後までよろしくお願い致します。

■プログラム委員会 駒形一人委員長

予算抑制のため会員卓話を増加。5 月に 1 枠空きあり希望者を募集しています。

■健康管理委員会 菅野茂実委員

インフルエンザ予防接種の実施、医療従事者による卓話を実施いたしました。

■ロータリー美術館 一柳達朗館長

ガバナー公式訪問、市長所信表明来訪時の開催を実施いたしました。又、親睦旅行での美術館訪問を予定しています。

■ゴルフ部 繁田光部長

年回のうち 3 回が終わっています。4 回目は 4/14 南 RC 合同コンペで行います。狭山ゴルフで開催。宜しくお願い致します。

■職業分類委員会 忽滑谷明委員

現在の社会状況に見合う職業分類表を整備する予定でしたが未だ作成していません。



■会員選考委員会 滝沢文夫委員長

今年も入会された方いらっしゃいますが推薦の方がしっかりされておりますので委員会の方で人格をちゃんと見ると職業をちゃんと見るとか最低限のところだけやっておりますが、本当におられて、私もホットしています。



■ ラーニング委員会 豊田義継委員長

地区の委員長の水村パストガバナーによる昨年の9月に2回ほど地区のランニング委員会があり我々も出席して勉強いたしました。あと残っている1つとしてはマイロータリー登録が現在50%ですので、あと4ヶ月ありますから登録してない方は是非とも協力をお願い致します。ありがとうございました。



■ 広報雑誌委員会 田中快枝委員長

月初めの第1例会で行っておりますが、皆様に伝わってるかどうか1番不安です。

次にクラブ以外の方に役立つ方法を考えるということで今、市の図書館の方に置いていただけないかをお願いをしていますが、まだ返事が来ておりません。どなたか図書館の方をご存じの方がいらっしゃいましたらプッシュしていただけたら嬉しいです。

■ 米山記念奨学委員会 吉田勉委員長

最初に皆様からご寄付をいただきありがとうございます。委員長の一柳さん、また菅野さんと力を合わせながら運営しています。また今日のハンさんのご挨拶を聞かせていただいて、米山委員会の全てじゃないかと思えました。私たちクラブのメンバーも大変、心に思っています。引き続きよろしく願いいたします。



■ 職業奉仕委員会 白幡英悟委員長

職業奉仕委員会では、年度計画書の活動計画に挙げた「月に1度の4つのテストの唱和」を現在も実践中です。また、会員による我らの生業は、9月と10月にそれぞれ駒形会員と大塚会員に卓話として発表してもらいました。半年空きましたが4月には宇野会員と旭会員に発表してもらう予定ですので、皆さん楽しみにして出席してください。」



■ 社会奉仕委員会 菅野茂実委員長

チャリティコンサート、3DAY マーチ、フードバンク、クリスマスプレゼントを実施。次年度へ円滑に引継ぎいたします。よろしくお願い致します。



■ 国際奉仕委員会 宮部圭太郎委員長

国際ロータリーの活動内容のトップに国際平和の推進とあり、紛争が今イラン戦争もありますけども、この様な要因は貧困や教育ですね。間接的に解決、取り組みをすることで、結果的に国際平和に貢献していったことに気づきがありました。気持ちを新たに任期をしっかりと終えたいと思います。



■ 青少年奉仕委員会 関谷永久委員

今年半期については9回の活動を行いました。10/23フードバンク代表の田中さんに卓話頂きました。もう1つは12/20にフードバンクチャイルドを開催いたしました。350名の子ども達へクリスマスプレゼント。資金には財団の地区補助金も使用させていただきました。食品食材は合計で、66.35kをお出しております。ミルク募金7万835円。これをフードバンクに寄贈しております。以上です。ありがとうございました。

<ニコニコBOX> 新井格SAA

🌸 晝間和弘君, 後藤健君, 繁田光君, 新井格君, 滝沢文夫君, 馬路宏樹君, 菅野茂実君, 杉田宏充君, 一柳達朗君, 駒形一人君
ハンさん卒業おめでとう! プレゼントありがとうございます。小委員長発表よろしく願います。

🌸 津藤淳也君
欠席申し訳ございません。

本日¥64,000 累計¥1,319,116

■ 回覧、配布物

- ① ロータリーの友3月号
- ② 3/26, 4/2, 9, 16, 5/14, 21, 28 例会出欠表
- ③ 2026年3月11~12日親睦旅行出欠表
- ④ 4/14 入間南との合同例会出欠表
- ⑤ ハイライトよねやま Vol. 311
- ⑥ バギオだより
- ⑦ 入間佐渡の日イベント2026
- ⑧ 4/27~28 クラブ活性化セミナー
- ⑨ フードバンクいるま活動報告
- ⑩ 入間市野球連盟60周年記念誌
- ⑪ 大相撲入間場所公演のお願い
- ⑫ 3/13NHK 東日本大震災青少年支援放送
- ⑬ 2, 3, 4, 5月プログラム
- ⑭ 事務局メールアドレス変更
- ⑮ 週報30.31号

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email : irumarc@outlook.jp

■例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：宇野健一

